

業 務 委 託 仕 様 書

I 業務概要

1. 業務名称：旧竹村家住宅管理運営事業

重要文化財旧竹村家住宅保存修理工事基本設計業務委託

2. 対象文化財建造物の概要

(1) 指定名称：重要文化財旧竹村家住宅

(2) 所在地：長野県駒ヶ根市赤穂 26 番地

(3) 指定区分：重要文化財

(4) 構造形式：桁行 22.9 メートル、梁間 11.0 メートル、寄棟造、北面下屋付、茅
葺

3. 業務期間

契約締結日の翌日から令和 8 年 3 月 21 日まで

4. 業務内容

4-1. 基本設計業務

(1) 標準業務

- ・設計条件などの整理
- ・上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び関係機関との打合せ
- ・基本設計方針の作成
- ・基本設計図書の作成
- ・工事費概算書の作成

4-2. 文化財業務

(1) 補助事業関係書類作成協力

①国庫補助金交付申請書作成補助

国庫補助金交付申請書用添付設計書を作成する。

(2) 修理計画策定業務

①破損調査

各部を解体（分解）しない状態で、破損状況を調査する。調査は目視や打診等を基本とする。

②数量調査

基本設計に必要な各種数量を調査する。

③写真撮影

対象文化財建造物の概要や破損状況を示す設計書添付用写真を撮影する。撮影はデジタルカメラによる。

④破損状況の全体把握とその原因の究明

破損調査に基づき、破損状況の把握とその原因を究明して総括を行う。

⑤修理計画の検討・立案と監督員との協議

調査結果に基づき修理計画を立案する。監督員との協議においては、必要に応じて協議資料を作成する。

⑥基本設計図書作成

各種調査の内容を取りまとめて修理計画を策定する。

修理工事経費のほか、実施設計や工事監理等に係る委託料、事務経費等を加えた総事業費を算出する。

事業の全体工程を検討し、事業期間を示した工程表を作成する。

Ⅱ 特記仕様書

1. 配置技術者の資格要件

業務の実施に当たっては、次の資格要件を有する技術者を適切に配置する。

(1) 照査技術者

i 資格要件

重要文化財建造物修理工事主任技術者承認基準（昭和47年9月26日庁保建第146号。以下同じ）の第1条二項の基準を満たす上級主任技術者

ii 実務経験等

12年以上の実務経験を有すること。

iii その他

管理技術者を兼務することができる。

(2) 管理技術者

i 資格要件

重要文化財建造物修理工事主任技術者承認基準の第2条二項の基準を満たす普通主任技術者

ii 実務経験等

6年以上の実務経験を有すること。

Ⅲ 業務の実施

1. 打合せ及び記録

(1) 監督員との打合せを適宜行う。

2. 成果品及び提出部数

(1) 成果品

①調査結果

②基本設計図書

- ・国庫補助金交付申請書用添付設計書
- ・数量計算書

- ・ 基本設計書
 - ・ 図面
- (2) 提出場所
- 監督員が指示する場所とする。
- (3) 成果品の形態及び提出部数
- ・ 印刷物 2部
 - ・ 電子データ 2部

3. 成果品の取扱いについて

本業務成果品については、対象文化財建造物に係る設計監理業務委託者等に貸与し、当該工事における実施設計に使用できるものとする。